

月	教材名	指導内容	主題名	ねらい	主な発問	他教科等との関連
4月	1 たのしいがっこう	C よりよい学校生活, 集団生活の充実	がっこうが たのしみだ	学校の生活で楽しみにしていることについて考えるなかで, これからの学校生活への期待を膨らませ, 学校の生活を楽しもうとする態度を養う。	○学校で楽しいことは何ですか。 ○次の絵を見てどんなことを思いましたか。 ◎みんなにこにこしているけれど, それはどうしてでしょう。 ○これからどんなことが楽しみですか。 ○みんなで歌いましょう。	学校行事 (1年生を迎える会) 生活科 (学校探検)
	2 うまれたてのいのち	D 生命の尊さ	かがやけ いのち	動物や植物, そして赤ちゃんのいきいきとした命を感じ取るとともに, 自分自身が元気でいられることを喜び, すべての生命あるものを大切にしようとする心情を育てる。	○「いのちのあるもの」を発表しましょう。 ○土の中から顔を出した「マツの芽」は, 太陽の光を体いっぱい浴びながら, どんなことを考えているでしょう。 ○コヨシキリのお母さんは, どんなことを思っているでしょう。 ○生まれたての「カタツムリ」は, どんな夢をもって葉の上を歩いているでしょう。 ◎赤ちゃんにどんな言葉を掛けてあげますか。 ○あなたの誕生日に, 家の人からどんな言葉を掛けてもらいましたか。 ○先生が「いのち」ってすごいなと感じたときのお話をします。	生活科 (栽培体験)
5月	3 ありがとう	B 感謝	おせわに なって いる ひと	生活をしていくうえで, 日頃さまざまな場でお世話になっている人がいることに気づき, お世話になっている人々に感謝しようとする心情を育てる。	○自分のために, 何かしてもらってうれしかったことはありますか。 ○交通安全の指導員さんは, どんなことを思って立っているのでしょうか。 ○給食調理員さんは, どんなことを思って働いているのでしょうか。 ○お兄さんは, ボールを取ろうとしているけれど, どんなことを考えているのでしょうか。 ○保健室の先生は, けがの手当てをしながら, どんなことを話しているのかな。 ◎何かをしてくれた人に, どんな言葉を言ったらよいでしょう。 ○自分のために何かをしてくれた相手に, どんな言葉を言ったらよいでしょう。 ○お世話になっている人の話を聞き, 感謝の気持ちを伝えましょう。	生活科 (昔遊び, 野菜作り) 学級活動
	4 ゆうたのへんしん	A 節度, 節制	きそくたしい せいかつ	規則正しい生活とそうでない生活を比較し, それぞれの気持ちの違いに気づくことを通して, わがままをしないで, 規則正しい生活をしようとする判断力を育てる。	○遊び過ぎて困ったことがありますか。 ○遅くなくても遊んでいるゆうたは, どんなことを思っているでしょう。 ○遅くなって帰ったゆうたを困った顔で見ている家の人を見て, どんなことを思っているでしょう。 ○いつまでもテレビを見ているゆうたは, どんなことを思っているでしょう。 ○次の日の朝, なかなか起きられないゆうたは, どんなことを思っているでしょう。 ◎朝, すっきり起きられたとき, ゆうたはどんな気持ちになったでしょう。 ○規則正しい生活ができて, すっきりした気分になったことがありますか。 ○養護の先生の話の聞きましよう。	生活科 学級活動
	5 あいさつ	B 礼儀	あいさつは いい きもち	どんなときにどんな挨拶をするのか, そのとき互いがどんな気持ちになるのかを考え, 進んで気持ちのいい挨拶をしようとする心情を育てる。	○知っている「挨拶」の言葉を, 発表しましょう。 ○どんなときの絵ですか。 ◎どんな言葉で, どんな気持ちで挨拶をしているのか, 考えてみましょう。 ○隣に座っている友達と, それぞれの場面の挨拶をしてみましょう。どんな気持ちになりましたか。 ○先生はみなさんの周りでもっともいい挨拶をたくさん見つけました。見てみましょう。	
6月	6 なにを しているのかな	A 善悪の判断, 自律, 自由と責任	よい ことと わるい こと	よい行いをしている動物を見つけ, それがなぜよいかを考えることを通して, 善悪を判断し, 進んでよいことをしようとする態度を養う。	○みんなは学校で, どんなことをしていますか。 ○動物小学校のある日の様子です。よくないことをしているのは, どの場所にいる動物ですか。それはなぜいけないのですか。 ◎よいことをしている動物を見つけましょう。 ○みんながよいことをしたなあと思ったのはどんなときですか。 ○してよいことか悪いことか, これからもよく考えて生活しましょう。	
	7 ぞうさんと おともだち	B 友情, 信頼	ともだちが いて よかった	自分のことだけでなく友達のことを考えて助け合える関係がすばらしいということを感じ取り, 身近にいる友達と仲よくしようとする態度を養う。	○たくさんお芋がとれたら, みんなはどうしたいですか。 ○象さんは, どんなことを考えながら, うさぎさんにお芋を持っていったのでしょうか。 ○豚さんからお芋をもらった象さんは, どんな気持ちでお礼を言ったのでしょうか。 ◎月夜の晩, 象さんは, どんなことを思ったのでしょうか。 ○象さんたちみたいに, お友達がいてよかったなあと思ったことをお話ししましょう。 ○今日の学習で, 友達について考えたことを発表しましょう。	体育科 学級活動 (係活動) 学校行事 (遠足)
	8 あとかたづけ	A 節度, 節制	かたづけると……	身の回りが片付いているときと散らかっているときを比較し, それぞれの気持ちの違いを考えることを通して, 身の回りを整理・整頓しようとする態度を養う。	○あと片付けをきちんとし, 褒められたことがありますか。そのときどう思いましたか。 ○友達が誘いに来たとき, 「ぼく」はどんな気持ちでしょう。 ◎あと片付けをしてから遊びに行く「ぼく」は, どんなことを思っているでしょう。 ○自分の机の中を見てみましょう。そしてきちんと片付けてみましょう。どんな気持ちですか。 ○机やロッカーの中が片付いていると, どんなよいことがありますか。 ○あと片付けをきちんとし, よかったなあと思ったことがありますか。 ○先生は, あと片付けについてこんなことがありました。	学級活動

月	教材名	指導内容	主題名	ねらい	主な発問	他教科等との関連
	9	はしの うえの おおかみ	B 親切, 思いやり	しんせつは いい きもち	熊に親切にされた狼の変容を通して、意地悪をしたときよりも、親切にしたときのほうがずっと気持ちがいいことを理解し、身近にいる人に親切にしようとする心情を育てる。	学級活動
7月	10	もりの ぶれぜんと	C 公正, 公平, 社会正義	だれにでも おなじように	誰に対しても同じように接することがすてきであることに気づき、好き嫌いとらわれないで同じようにしていこうとする態度を養う。	学級活動
	11	なんて いえば いいのかな	B 礼儀	たいせつな ことば	「ありがとう」「ごめんなさい」の言葉を言ったときと言わないときの互いの気持ちの違いを考えることを通して、気持ちのよい挨拶、時と場に合った言葉遣い、動作を心掛けようとする態度を養う。	国語科 生活科
9月	12	オリンピック・パラリンピック	C 国際理解, 国際親善	せかいの く にくから	オリンピックやパラリンピックで、世界中の人々がスポーツを通して笑顔になりたいと願っていることに気づき、他国の人々と進んで親しもうとする態度を養う。	体育科
	13	どうしてかな	C 規則の尊重	きまりに ついて かんがえよう	身近にあるきまりが何のためのきまりなのかを理解し、身近なきまりを進んで守ろうとする態度を養う。	体育科
	14	ひつじかいの こども	A 正直, 誠実	うそばかり ついて いると	私たちは、うそばかりについている人の言うことは、(どうせうそにちがいない)と思い、信じようと思わなくなることを理解することで、うそをつかないで正直にしようとする心情を育てる。	体育科
	15	そろって いるけど	C 規則の尊重	みんなで つかう もの	みんなで使う物は、誰かが整えるのではなく、使った人みんなが整えなければならないことを理解し、みんなが使う場所や物を大切にしようとする心情を育てる。	体育科
	16	かぼちゃの つる	A 節度, 節制	わがままばかり して いると	ひとの注意を聞かないでわがままなことばかりしていると、ひどい目に遭ったときに誰もかわいそうだと思ってくれないことを理解し、わがままや自分勝手な行動を慎もうとする心情を育てる。	

月	教材名	指導内容	主題名	ねらい	主な発問	他教科等との関連
10月	17 どんな あいさつを しますか	B 礼儀	たいせつな あいさつ	どんなときにどんな挨拶をするかを考え、挨拶の意味を理解し、気持ちのよい挨拶をしようとする心情を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○今日、朝起きてから今までに、あなたはどんな挨拶をしましたか。</li> <li>○夕方、同じクラスの友達に会ったとき、どんな挨拶をしますか。</li> <li>○お姉さんとお姉さんの友達に会ったとき、どんな挨拶をしますか。</li> <li>○こんな様子（大きな荷物）のお隣のおばさんに会ったとき、どんな挨拶をしますか。</li> <li>○3つの絵で、挨拶の仕方が違うのはどうしてでしょうか。</li> <li>◎挨拶名人になるために大切なことは何でしょうか。</li> <li>○挨拶をするとき、大切なことはどんなことでしょうか。</li> <li>○自分の「あいさつえほん」を作ってみましょう。</li> </ul>	学級活動
	18 どうぶつふれあいひろば	D 自然愛護	どうぶつ だいすき	怖かったうさぎをはじめて抱っこしたときのみなみさんの喜びを通して、身近な自然に親しみ、動植物に優しい心で接しようとする心情を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○どんな動物に触ったことがありますか。</li> <li>○動物園に行く電車でみなみさんは、どんな気持ちだったでしょう。</li> <li>○「ふれあいひろば」に行くことになったとき、みなみさんはどんな気持ちだったでしょう。</li> <li>◎初めてうさぎを抱っこしたとき、みなみさんはどんなことを思ったでしょう。</li> <li>○他の動物を抱っこしたり、手でえさをあげたりしたとき、みなみさんはどんな気持ちだったでしょう。</li> <li>○あなたは、どんな動物が好きですか。その動物のどんなところが好きですか。</li> <li>○教師が動物に対して愛着がもてたときの経験を話す。</li> </ul>	生活科
	19 学校へ いくとき	C 国際理解, 国際親善	せかいの 人と つながろう	外国の人と言葉を交わし、気持ちが通じることのうれしさを感じ取り、外国の人々と親しくしようとする心情を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ブラジルという国を知っていますか。</li> <li>○なぜ、「ぼく」は、ソニアさんの目の前を黙ったまま通り過ぎたのでしょうか。</li> <li>○次の日、ソニアさんに思い切って「おはよう。」と言ったときの「ぼく」の気持ちを考えましょう。</li> <li>○「ボンジリア」と口の中で、何度も繰り返したときの「ぼく」は、どんな気持ちだったでしょう。</li> <li>◎顔を見合わせて笑っている「ぼく」は、どんなことを考えていたでしょう。</li> <li>○いろいろな国の言葉で「おはよう。」と言ってみましょう。</li> <li>○違う国の友達とやってみたいことを話し合みましょう。</li> <li>○教師が他の国の人と関わった体験を話す。</li> </ul>	外国語教育
11月	20 かずやくんの なみだ	C 公正, 公平, 社会正義	だれとでも なかよく	どんな理由があっても仲間に入れないことのつらさ、悲しさを理解し、誰とでも分け隔てなく、仲よくしようとする態度を養う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○どんな友達と、いつも一緒に遊んでいますか。</li> <li>○「ぼく」は、どんな気持ちで気づかないふりをしたのでしょうか。</li> <li>◎かずやくんの目から、すうっと涙があふれてきたとき、「ぼく」は、どんなことを思ったのでしょうか。</li> <li>○今までの中で、いちばん楽しい鬼ごっこと思えたのはどうしてでしょうか。</li> <li>○誰とでも仲よくすることが大切だと思ったことがありますか。どんなことで、そう思ったのでしょうか。</li> <li>○今日の学習でわかったことを、発表しましょう。</li> </ul>	体育科（表現, リズム遊び）
	21 ぼくは 小さくて しろい	A 個性の伸長	じぶんの よい ところ	みんなそれぞれによいところがあることを理解し、自分の特徴やよさを見つけて、これからもそれを大切にしていこうとする心情を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自分にはよいところがあると思いますか。</li> <li>○「ある」と答えた人はどんなところですか。</li> <li>○今日はこの小さくて真っ白なペンギンのお話です。このペンギンには、よいところがあるのでしょうか。</li> <li>○「ぼく」には、どんなよいところがありましたか。</li> <li>◎お母さんが、「ぼく」のよいところをたくさん知っている訳を考えてみましょう。</li> <li>○たくさんよいところを教えてもらった「ぼく」は、どんな気持ちになったのでしょうか。</li> <li>◎お母さんのように、友達のよいところを見つけて教えてあげましょう。</li> <li>○自分のよいところはどんなところでしょうか。</li> <li>○先生もみんなのよいところを考えてみました。</li> </ul>	
	22 にんじんばたけで	A 善悪の判断, 自律, 自由と責任	だめな ことは だめだよ	してはいけないことを「みんながやっているから自分もしてもよい」と考えることの違いに気づき、よいことと悪いことの区別をし、よいと思うことを進んで行おうとする心情を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○今日は「みんなもしているけれど……」について考えます。</li> <li>○たくさんのにんじんを見つけたとき、3匹はどんな気持ちだったでしょう。</li> <li>○にんじんの食べかすを見つけたとき、どんなことを思っているのでしょうか。</li> <li>○「他の人も食べているから、自分たちも同じように食べてもいい」という考えを、どう思いますか。</li> <li>◎元気に野原を走っていく3匹はどんな気持ちなのでしょう。</li> <li>○「みんなもしているけれど……」のあとにはどんな言葉が入りますか。それは、どうしてでしょうか。</li> <li>○教師が、善悪を判断し、すがすがしい思いをした体験を話す。</li> </ul>	生活科（飼育栽培活動）
	23 おおひとやま	C 規則の尊重	すこしだから いいの？	きまりを守らずに、少しだけならいいだろうという考えから行動していると、それが積み重なって、みんなが困ることに気づき、進んできまりを守ろうとする態度を養う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「少しだからいい」と思うのはどんなときか考えましょう。</li> <li>○どんな気持ちで石を持って帰ったのでしょうか。</li> <li>○きまりがあるのに隠してまで持って帰らなかったのはどんな気持ちからでしょうか。</li> <li>◎おおひとやまが小さくなってしまったとき、みんなはどんなことを考えたのでしょうか。</li> <li>○石を持って帰った人の考え方で、間違っていることは何でしょうか。</li> <li>○「少しだからいい」というのは本当ですか。</li> <li>○今日の学習でわかったことをまとめましょう。</li> </ul>	
12	24 おふるばそうじ	A 希望と勇気, 努力と強い意志	がんばる ところ	自分のやるべき仕事をしっかりと行ったときの充実感を感じ取り、自分がしなければならない勉強や仕事はしっかりと行おうとする態度を養う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自分でやらなければならないことに、どんなことがありますか。</li> <li>○家族のみんなに褒められたとき、あきはどんな気持ちだったでしょう。</li> <li>◎あきらが、「ぼく、やるもん。」と大きな声で言ったのはなぜでしょう。</li> <li>○お母さんに頭をなでながら「あきらならできるわよね。」と言われたとき、あきはどんなことを思ったのでしょうか。</li> <li>○自分の仕事や勉強を頑張ってやったとき、どんな気持ちになったでしょう。</li> <li>○学級で努力している児童の様子を紹介する。</li> </ul>	生活科



月 月	教材名	指導内容	主題名	ねらい	主な発問	他教科等との関連
	25 二わの ことり	B 友情, 信頼	みんなと なかよく	やまがらの涙を見たみそさざいの気持ちから、友達のことを思って、大切にすることの喜びに気づき、友達と仲よくしようとする心情を育てる。	○友達がいてよかったと思ったことはありますか。 ○みそさざいは、やまがらのうちに行こうかうぐいすのうちに迷っていたとき、どんなことで迷っていたのでしょうか。 ◎みそさざいは、どうしてそっと抜け出してやまがらのところへ行ったのでしょうか。 ○やまがらとみそさざいは、誕生日のお祝いでどんなことを話したでしょうか。 ○友達のことを考えて行動してよかったと思ったことを発表しましょう。 ○先生のことで、友達どうし、助け合ってたよかったことを話します。	学級活動
1 月	26 おかあさんの つくった ぼうし	C 家族愛, 家庭生活の 充実	だいすきな かぞく	家族をごちそうや金の冠よりも大切だと考えているアンデルスを通して、家族を敬愛し、家族のために役立つとする心情を育てる。	○「家族っていいな」って思ったことがありますか。 ○家族にわがままを言うてしまうことがありませんでしたか。 ○お兄さんがアンデルスに「とりかえればよかったのに。」と言ったのは、どんな気持ちからでしょうか。 ◎アンデルスは、どうして自分の帽子を大切に思っているのでしょうか。 ○お母さんは、アンデルスが帽子を大切にしてくれてどう思ったでしょうか。 ○大好きな家族のために、あなたはどんなことを頑張っていますか。 ○先生が子どもの頃にお手伝いしていたときの話をします。	生活科 (家庭と生活)
	27 やめろよ	A 善悪の判断, 自律, 自由と責任	ゆうきを 出して	正しいと思ったことができたときと、できなかったときの気持ちを比べることで、できたときのよさを理解し、正しいと思ったことを進んで行おうとする意欲と態度を養う。	○意地悪ってどんなことですか。意地悪をされるとどんな気持ちになりますか。 ○ぼんたたちが（注意しようか。）と思ったけれど、そのまま通り過ぎようとしたのは、どんなことを考えたからでしょうか。 ○ぼんたは、こんきちがびよんこの耳を引っ張っておもしろがっているのを、どう思っているのでしょうか。 ◎「いじわるはやめろよ。」と言ったあとのぼんたと、言わずに通り過ぎたあとのぼんたを比べてみましょう。 ○正しいことができたときや、できなかったときのことを比べて、わかったことはどんなことでしょうか。 ○教師自身も正しいと思うことをすることを悩みながら行った経験などを話す。	学級活動
	28 あなたって どんな 人?	A 個性の伸長	じぶんの よさ	人にはさまざまなよさがあることに気づくことで、自分が得意なことや苦手なことは何なのかを考え、自分の特徴に気づき、それを大切にしようとする心情を育てる。	○みんなには、どんな友達がいますか。 ○まさとくんは、どうしたのでしょうか。 ○4人の「ぼく」の友達の紹介を聞いて、どんなことがわかりましたか。 ◎あなたは、友達のどんなところが「いいな」と思いますか。 ○友達どうしてお互いのよいところを見つけて伝えてみましょう。誰に、どんなことを伝えますか。 ○友達から自分のいいところを伝えてもらって、どんな気持ちになりましたか。 ○先生が、小学生の頃に自分について考えたことを話します。	国語科
2 月	29 はしれ, さんりく てつどう	C 伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度	みんなの きぼう	三陸鉄道が見えなくなるまで大漁旗を振り続けた子どもたちや人々の喜びから、自分たちの住む町に愛着をもち親しんで生活していこうとする心情を育てる。	○鉄道が私たちににとって大切なのはなぜでしょう。 ○津波で線路や橋が流されたとき、地域の人々は、どんな気持ちだったのでしょうか。 ○「一日でも早くれっしゃをはしらせよう。」と強く思った望月さんたちは、どんなことを考えていたのでしょうか。 ◎子どもたちは、どんな思いを込めて大漁旗を振り続けたのでしょうか。 ○自分たちの町でみんなが力を合わせて取り組んでいることを思い浮かべましょう。 ○地域の人々の思いは三陸鉄道だけでなく、津波で流されたさまざまな物を復興しています。	生活科
	30 ハムスターの 赤ちゃん	D 生命の尊さ	どうぶつの いのち	ハムスターの赤ちゃんが一生涯に生きている様子や母親が赤ちゃんを大切にしている姿から生命のすばらしさを感じ取り、かけがえのない生命を尊重し、大切にしようとする心情を育てる。	○生まれたての生き物の赤ちゃんを見たことがありますか。 ○生まれたての赤ちゃんを見て、どう思いましたか。 ○ハムスターのお母さんは、どのような気持ちで赤ちゃんを運んでいるのでしょうか。 ◎生まれてから10日たったハムスターの赤ちゃんを見て、どんなことを思いましたか。 ○生き物に命があるなと感じたことがありますか。 ○学校で飼っているうさぎを抱っこしてみましょう。	生活科
	31 うつくしい わがし	C 伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度	日本の よさ	けいこがそれまで知らなかった和菓子のすばらしさに気づいたことを通して、我が国の郷土や文化に親しみ、大切にしようとする心情を育てる。	○和菓子を見たり食べたりしたことがありますか。 ○ガラスケースの中の和菓子を見て、けいこはどう思ったでしょうか。 ○親子和菓子教室で、和菓子を作りながらけいこはどう思っていたでしょうか。 ◎和菓子を食べながら、けいこは明日学校に行って、どんなことを話そうと思っているのでしょうか。 ○日本に昔から伝えられてきた物に、どんな物があるでしょうか。 ○今日の学習でわかったことや思ったことをまとめましょう。	生活科 (むかしのあそび)
	32 120てんの そうじ	C 勤労, 公共の精神	そうじとうばんの たのしさ	みんなのために働くことの喜びを知ったゆうやたちが、さらに、意欲的に掃除に取り組む姿を通して、みんなのために働こうとする心情を育てる。	○掃除当番が嫌だという人には、どんな考えがあるのでしょうか。 ○「ほかにすることはないかなあ。」と言ったゆうやは、どんな気持ちだったでしょうか。 ○先生に「120てんのそうじだね。」と言われ、にっこりと顔を見合わせたゆうやたちは、どんな気持ちだったのでしょうか。 ◎ゆうやさんは、どんな思いで、「あしたは、どこをきれいにしようかな。」と言ったのでしょうか。 ○掃除当番の楽しさは何でしょう。掃除当番が嫌な人は、どんなことに気づいていないのでしょうか。 ○教師が、学級の中にいる、ふだんから進んでみんなのために働いている姿を紹介する。	生活科 学級活動 (係活動)

月	教材名		指導内容	主題名	ねらい	主な発問	他教科等との関連
3月	33	ゆっきと やっち	B 友情, 信頼	ともだちと たすけあって	友達のことをいばんに考えて行動したゆっきに感動したやっちを通して、友達を大切にすることの意味を理解し、大好きな友達とさらに仲よく、助け合おうとする心情を育てる。	○友達と競争するとき、どんなことを思いますか。 ○誰が速く飛べるか、比べっこをすることになったゆっきとやっちは、どんなことを思ったでしょう。 ◎ゆっきが、やっちと一緒にいこうと声を掛けた訳は何でしょう。 ○並んで飛びながら、ゆっきとやっちはどんなお話をしたでしょう。 ○友達に助けってもらったり、友達を助けたりしたときのことを、思い出してみましょう。 ○みなさんには、すてきな友達がたくさんいますね。最後に先生が撮ったみなさんの写真を見てみましょう。	体育科
	34	うちゅうせんに のって	D 感動, 畏敬の念	うつくしい もの	3人が見つけたさまざまな美しいものを通して、身の回りには美しいものやすばらしいものがあることに気づき、すがすがしい心をもつ。	○この宇宙船は、今からある星に向かって飛んでいきます。その星は、どこだと思いますか。 ○行先は、この星でした。どこでしょう。 ○どんなところがきれいだなと思いますか。 ◎3人は、どんなものを見つけてきたのでしょうか。 ○3人が見つけたものの似ているところはどこでしょう。 ○あなたが知っている「うつくしいもの」を発表しましょう。 ○教師が伝えたい美しいものについて、児童に話す。	学級活動
ふろく	①	せかいじゅうの 子どもたちが	C 国際理解, 国際親善	せかいの 人と いっしょに	世界のさまざまな人や文化に触れ、それに親しみをもつとともに、世界中の子どもたちと仲よくしていこうとする心情を育てる。	○世界には、どんな国がありますか。 ○日本と違う様子のところがありますか。 ○日本と同じ様子のところがありますか。 ◎世界中の子どもたちが一度に笑ったら、どんなことが起こるでしょう。 ○この歌を作った人は、どんな願いを込めて、作ったのでしょうか。 ○歌ってみて、どんなことを思ったか話し合しましょう。 ○他国から入ってきた物や文化を紹介し、これから他教科でも学習していくことを話す。 ○他国の「こんにちは」「ありがとう」を知り、復唱しながら他国の言語に親しむ。	学級活動 生活科 外国語教育
	②	学校を 休んだ	C よりよい学校生活, 集団生活の充実	たのしい 学校	学校を休んだみきやくんが、学校の様子を想像して、早く行きたいと思う気持ちを通して、学校への愛着を深め、学級や学校で楽しく生活しようとする心情を育てる。	○今日は「学校の楽しいところ」について考えましょう。 ○ランドセルをちらっと見たみきやくんは、どんなことを思ったでしょう。 ○夕方、先生から電話がかかってきたとき、みきやくんはどんな気持ちになったでしょう。 ◎みきやくんは、ランドセルにあしたの用意を入れながら、どんなことを思っていたのでしょうか。 ○学校の楽しいところ、好きなところを発表し合しましょう。 ○この学校のどんなところがすてきか、みなさんにこの学校でどう過ごしてほしいかについて、校長先生のお話を聞きましょう。	生活科 学級活動
	③	休みじかん	A 節度, 節制	あんぜんな ぐらし	どうしても好きな遊具で遊びたいという強い気持ちのままに廊下を走り、危険な目に遭ったひろあきの反省を通して、安全に気をつけて行動しようとする態度を養う。	○教室や廊下、運動場で、他の人とぶつかったことはありますか。 ○チャイムが鳴って、運動場に向かって大急ぎで廊下を走っているとき、ひろあきさんはどんなことを考えていたでしょう。 ○「どしん！」とぶつかったとき、ひろあきさんの頭にはどんなことが浮かんだでしょう。 ◎お兄さんの話を聞いて、ひろあきさんはどんなことを考えたでしょう。 ○学校で安全に過ごすには、どんなことが大切でしょう。 ○教師が子どもの頃に実際に経験した危なかった話や、けがをした話をする。	学級活動 生活指導